

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	3 年	2	選択
担当教員			
横田 昌彦			
A (会計学科)	S (専門科目)	LW (法律)	301 (上級科目)

授業のねらい（概要）	企業を法律的側面からの確に捉え、会社設立・機関設計・資金調達・企業統治・組織再編等法律的考え方を理解し、企業法を通じた実際の企業活動を法律的側面から理解した会計実務者を養成することを目的とする。具体的には、企業の経営活動がどのような法律・条文によって行われているかを理解し、会社法・金融商品取引法等の法律的考え方について学修する。		
授業計画	第1回	【遠隔】第1章 会社法総説 会社法総説について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：企業法のタイトルの項目についてweb視聴をし、短答式問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について短答式問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第2回	【遠隔】第2章 機関（1） 機関総説、株主総会、役員及び会計監査人の選任と解任、取締役及び代表取締役、取締役会について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：企業法のタイトルの項目についてweb視聴をし、短答式問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について短答式問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第3回	【遠隔】第2章 機関（2） 会計参与、監査役、会計監査人、監査役会、指名委員会等設置会社、監査等委員会設置会社について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：企業法のタイトルの項目についてweb視聴をし、短答式問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について短答式問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第4回	第3章 株式 株式について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：企業法のタイトルの項目についてweb視聴をし、短答式問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について短答式問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第5回	第4章 設立 設立について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：企業法のタイトルの項目についてweb視聴をし、短答式問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について短答式問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第6回	第5章 募集株式の発行等 募集株式の発行等について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：企業法のタイトルの項目についてweb視聴をし、短答式問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について短答式問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第7回	第6章 新株予約権 新株予約権について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：企業法のタイトルの項目についてweb視聴をし、短答式問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について短答式問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第8回	第7章 社債 社債について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：企業法のタイトルの項目についてweb視聴をし、短答式問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について短答式問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第9回	第8章 計算等 計算等について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：企業法のタイトルの項目についてweb視聴をし、短答式問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について短答式問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	
	第10回	第10章 持分会社 持分会社について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習（時間）：企業法のタイトルの項目についてweb視聴をし、短答式問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について短答式問題集の復習をし、完答できるようにする（120）	

	第11回	【遠隔】第11章 組織再編等（1） 組織変更、組織再編行為総説、吸収型組織再編の手続について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。
	第12回	予習（時間）：企業法のタイトルの項目についてweb視聴をし、短答式問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について短答式問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 第11章 組織再編等（2） 新設型組織再編の手続、組織再編行為の瑕疵、株式会社の事業譲渡について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。
	第13回	予習（時間）：企業法のタイトルの項目についてweb視聴をし、短答式問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について短答式問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 【課題】第12章 総則その他 総則その他について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。
	第14回	予習（時間）：企業法のタイトルの項目についてweb視聴をし、短答式問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について短答式問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 【課題】第13章 商法 商法について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。
	第15回	予習（時間）：企業法のタイトルの項目についてweb視聴をし、短答式問題集を解き理解しておく（120） 復習（時間）：タイトルの項目について短答式問題集の復習をし、完答できるようにする（120） 【課題】第14章 金融商品取引法 金融商品取引法について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	DP（商学部）の2項目を意識した科目となっている。 1. 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 2. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力 DP（会計学科）の1項目を意識した科目となっている。 1. 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人として全うできる能力 【身に付くスキル】 課題解決力・論理的思考力	
到達目標	①会社法の意義を説明することができる。 ②金融商品取引法の意義を説明することができる。	
課題や小テスト等のフィードバックの方法	課題の全体的な注意点などを授業内で解説する。	
履修上の注意	次の事項について十分に注意すること。 （1）講義の他、朝7時から予習復習を行う （2）web視聴を前提とした反転講義を行う （3）欠席の場合には事前に教員に連絡する （4）欠席（公欠含む）6回で履修放棄とみなす （5）公認会計士短答式試験と同等の知識を要する	
成績評価の方法・基準	学期末に行う「筆記試験」（50%） 授業内外の「課題」（50%）	
教科書	経理研究所において利用している「企業法」のテキストを利用する。	
参考書・教材		
備考	講義科目／実務家教員による授業 2020年度は、13～15回は課題研究として学修する。 当初シラバスの「授業時の講義内容」に充当する資料と「授業時の指示」を代替する資料の配信、及び作業指示を高崎商科大学経理研究所のwebシステムなどで行う。各回全体で330分の学修を想定している。 「成績評価の方法・基準」欄の「筆記試験」は、本学の感染状況への対応を踏まえて「最終レポート」で代替することがある。その場合には速やかに高崎商科大学経理研究所のwebシステムなどで実施方法の詳細と評価基準を受講生に告知する。	
教員との連絡方法	高崎商科大学経理研究所のwebシステムを通じたメール（アドレスは授業内で周知）	